

## 小城市公共施設等総合管理計画（案） パブリックコメントの実施結果について

小城市公共施設等総合管理計画（案）への意見を募集した結果、次のとおりご意見が寄せられましたので、それに対する市の考え方とあわせて公表します。

1. 意見募集期間 平成 29 年 2 月 1 日（水） ～ 平成 29 年 2 月 28 日（火）

2. 意見者数 1 名

3. 意見数 11 件

番号	頁・項目等	意見	意見に対する市の考え方
1	12 頁 Ⅱ.市勢概要 3.財政・行政運営	普通会計と下水道会計の決算について記載されていますが、この計画には、病院施設や上水道施設も含まれているようですが、病院会計及び上水道会計も含まれているのですか。	会計処理方法が大きく異なっていることと、病院会計及び上水道会計の中で「普通建設事業費」に相当する額が少額のため、含めていません。
2	114 頁 Ⅵ.将来の施設更新投資等の試算 1.更新投資試算の方法	上水道等の施設も更新金額に含まれていれば、企業会計上の減価償却費も含めて試算されているのですか。	上水道等の施設を含め、将来の施設更新投資等の試算は、取得年度、法定耐用年数、取得価格から試算しています。企業会計上の減価償却費と一致しない部分もあります。
3	118 頁 Ⅶ.課題の整理と基本的な方向性 1.市勢概要等からみた課題 (1)市の特徴を踏まえた公共施設のあり方	①現状の内容が P4 の「市勢概要」の「1.市の概況」そのままの記載になっていますが、この内容は、市勢概要から公共施設についてのあり方の記載がないのでは。	Ⅶ. 課題の整理と基本的な方向性の①現状の記載内容については、「Ⅱ. 市勢概要」から「Ⅵ. 将来の施設更新投資等の試算」のそれぞれの項目でまとめている内容の一部又は全部を記載しています。

4	<p>122 頁 Ⅶ.課題の整理と基本的な方向性 2.公共施設全体の状況からみた課題 vii.簡易水道施設・上水道施設</p>	<p>簡易水道施設と上水道施設が一つで記載されていますが、設置者・管理等が違うと思いますが、まとめてよいのでしょうか。</p>	<p>本計画は、設置者や管理部門が異なる施設等を含め、小城市が所有する公共施設等を対象としています。簡易水道施設と上水道施設は、類似施設と判断し、まとめて記載しています。</p>
5	<p>122 頁 Ⅶ.課題の整理と基本的な方向性 2.公共施設全体の状況からみた課題 vii.簡易水道施設・上水道施設</p>	<p>②課題の中には、簡易水道について記載がないのですが、簡易水道施設のほうが更新投資額に影響してくるのではないのでしょうか。</p>	<p>上水道施設が施設規模的に大部分を占めるため、②課題には「上水道」と記載していますが、簡易水道施設についても、同様の課題があると認識しています。</p>
6	<p>126 頁 Ⅶ.課題の整理と基本的な方向性 3.建築物の施設用途別にみた課題 (7)保健福祉施設</p>	<p>②課題のなかで、保健福祉センター等について、「住民の利便性や必要性、利用状況を考慮した施設のあり方を検討する必要があります。」とありますが、保健福祉センター等は、現在指定管理されていると思いますので、市としての課題に修正しなくてよいのでしょうか。</p>	<p>保健福祉センターやデイサービスセンターは、現在、指定管理者により管理運営されていますが、施設の所有者は小城市であり、施設所有者からみた課題として、住民の利便性や必要性、利用状況を考慮した施設のあり方を検討する必要があると考えています。</p>
7	<p>127 頁 Ⅶ.課題の整理と基本的な方向性 3.建築物の施設用途別にみた課題 (10)市民病院</p>	<p>②課題に「独立採算の施設であり、更新等についても本計画とは別に検討します。」とありますので、上水道施設についても、この記載が必要ではないのでしょうか。</p>	<p>上水道施設についても、企業会計による独立採算の施設ですが、本計画で削減目標値を定めた対象は建築物であり、企業会計を導入している施設のうち、建築物として整理しているものは、市民病院のみです。そのため、他の建築物と区別するため「独立採算の施設であり、更新等についても本計画とは別に検討します。」と記載しています。</p>

8	130 頁 Ⅷ.公共施設等の管理に関する基本的な考え方 2.数値目標	維持管理費については、「建築物・インフラともに徹底したコスト管理を行うことにより縮減を図ります。」とありますので、指定管理費用も含めて内容を精査して、コスト縮減に努力してもらいたい。	ご指摘のとおり、指定管理費用についても、コスト縮減に努力します。
9	135 頁 Ⅸ.計画の推進にあたって 1.全庁的な取組体制の構築方針 (1)庁内推進体制	庁内推進体制として「経営戦略会議を活用して」となっていますが、一般会計と企業会計とあるのですが、経営戦略会議だけで推進体制ができるのですか。また、経営戦略会議を中心に全庁横断的に連携・調整機能を発揮するための体制は。	経営戦略会議は、市が掲げる総合計画、長期計画及び重要事業計画に関する審議及び総合調整を行う機関であり、本計画についても、経営戦略会議で方向性等を定めるべきものと考えています。推進体制にあたっては、各課が所管する公共施設の情報を財政課が管理・集約し、その情報を基に経営戦略会議が中心となり全庁横断的な連携・調整を図ることができるよう庁内体制を構築します。
10	計画全体	インフラの長寿命化のためには、効率的な維持管理・修繕が必要と思いますが、そのためには、技術者の育成も必要ではないでしょうか。特に建物が多いので建築関係技術者が必要に思います。	技術者を含めた人材育成については、人事担当部局において中・長期的視点から検討しています。
11	計画全体	この計画が、アセットマネジメントにあたるのですか。	本計画の内容が、小城市の公共施設におけるアセットマネジメントと考えています。 ※公共施設におけるアセットマネジメント：公共施設という資産の維持管理や更新などを効率的かつ効果的に行っていくための方針。

～ご意見ありがとうございました。～